

平成27年度 保育園入園の申し込み

現在申し込み中で入園できていない場合も、新たに申し込みが必要です

申し込み資格

市内在住で、次のいずれかの理由により保育を必要とする保護者▶就労（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など、基本的に全ての就労を含む）▶妊娠、出産▶保護者の疾病、障がい▶同居または長期入院などを行っている親族の介護・看護▶災害復旧▶求職活動（起業準備を含む）▶就学（職業訓練校などでの職業訓練を含む）▶虐待やDV（ドメスティックバイオレンス）の恐れがある▶その他、上記に類する状態として市長が認める場合

申し込み方法

平成27年1月13日(火)～30日(金)（保育園は31日(土)までに、支給認定申請書兼入園申込書（「入園のてびき」は保育・幼稚園課〈市役所別館2階〉、各保育園にあり）と、添付書類を月～金曜日は保育・幼稚園

課もしくは各保育園に8時30分～17時まで、土曜日は保育園のみ8時30分～12時までに提出してください（ただし1月15日(木)、22日(木)、29日(木)は保育・幼稚園課のみ19時まで時間を延長して受け付け）

※申込書は子ども1人につき1枚必要です
※発達などが気になる子どもは申し込み時に相談してください

※不足書類がある場合は支給認定と入園選考ができないため、受け付けできません。必要書類は申請時に揃えて提出してください
※申込書の配布は、12月15日(月)から開始します

※現在通園している子どもは、継続確認の手続きが必要です。詳細は保育園からお知らせします

入園決定

実態調査し、保育を必要とする優先度を踏

まえて入園を決定します。保育園の定員を超えた場合は、欠員ができるまでお待ちいただくことがあります

※保育料の未納（過去の未納分も含む）があると、入園選考に影響します

保育時間

月～土曜日の8時30分～17時（ただし土曜日午後の保育を実施していない園もあり）。保育標準時間認定（月120時間以上就労）は一日11時間、保育短時間認定（月64時間以上120時間未満の就労）は一日8時間利用可能です。延長保育の実施予定園は下表のとおりです。時間などは保育園にお問い合わせください。

※「ふくろうの家」は夜間保育所で11～22時が保育時間です

お問い合わせは、保育・幼稚園課 ☎948-6412・6882、☎934-1021へ

保育園の場所、電話番号、定員、入園できる年齢

（平成26年12月時点での内容です。平成27年1月は下表の園と市家庭の保育事業の入園募集をします。4月からは、新制度のスタートに併せて施設などの新規参入が見込まれます。該当施設などの案内と募集は3月初旬に行う予定です。）

※延長保育実施予定園
○：延長1時間
◎：延長2時間
☆：延長3時間以上

市立		所在地	電話番号	定員(人)	入園できる年齢	延長
松山	中村三丁目5-29	931-1468	150	1歳	○	
堀江	堀江町甲1654-9	978-0356	70	10カ月	◎	
道後	道後姫塚123-1	931-4379	120	1歳	◎	
桑原	桑原四丁目10-22	931-0828	90	1歳	◎	
高浜	高浜町六丁目1674	951-0965	40	1歳	○	
余土	余土東四丁目1-35	972-0801	120	1歳	○	
小百合	溝辺町甲528	977-0228	70	6カ月	◎	
伊台	下伊台町1493-1	977-0335	60	1歳	◎	
久米	鷹子町4-4	975-0201	150	6カ月	○	
味生	北斎院町759-1	951-2016	150	6カ月	○	
朝美	美沢二丁目7-39	925-1467	90	1歳	○	
東雲	東雲町7-1	931-1439	150	6カ月	○	
生石	高岡町860-1	972-0803	90	1歳	◎	
浮穴	南高井町1608-2	976-2202	120	1歳	◎	
平井	平井町甲118	975-0126	120	1歳	◎	
港山	新浜町9-29	951-3158	60	3歳	○	
石井	西石井六丁目4-34	956-0849	250	6カ月	◎	
八雲	此花町1-8	941-9771	150	1歳	○	
つばき	古川北二丁目18-30	956-7670	150	3カ月	○	
もものはな	由良町479	961-2332	45	1歳	○	
山越	山越一丁目19-40	925-9547	150	1歳	○	
中須賀	中須賀一丁目12-17	952-9655	120	1歳	◎	
浅海	浅海本谷甲719-1	995-0032	45	6カ月	○	
国津	八反地甲1647	993-0807	45	1歳	○	

栗井	鹿峰63-2	994-0193	60	6カ月	○
中島	中島大浦3040-1	997-0101	90	1歳	○

※市家庭の保育事業も実施しています。詳細は保育・幼稚園課へお問い合わせください

私立		所在地	電話番号	定員(人)	入園できる年齢	延長
松山隣保館	味酒町二丁目14-3	921-6664	100	10カ月	○	
愛隣	神田町3-19	951-3463	60	6カ月	○	
垣生	西垣生町742-1	972-1522	60	8カ月	○	
宮前	元町8-8	951-1002	50	4カ月	○	
小富士	三津二丁目7-16	951-0676	120	6カ月	○	
潮見	谷町49	978-1174	150	5カ月	○	
緑ヶ浜	勝岡町2613-4	979-0205	60	6カ月	○	
太山寺	太山寺町1502	979-2741	50	4カ月	○	
立花	立花五丁目5-5	931-8492	70	4カ月	◎	
法龍寺	柳井町三丁目8-14	945-9450	60	4カ月	○	
のぞみ	土居町569	971-9085	120	4カ月	○	
福角	福角町甲1258-2	978-3258	70	8カ月	○	
あさひ	吉藤二丁目7-1	924-5590	120	8カ月	○	
高木	高木町252	979-0172	120	6カ月	○	
愛媛	若草町8-2	933-2751	250	4カ月	○	
愛光	愛光町9-8	924-4535	90	10カ月	○	
富久	富久町32-3	971-2992	150	6カ月	○	
南	東方町甲2240	963-3586	200	100日	○	
えひめ乳児	清水町四丁目23	925-1417	60	産休明(56日)	○	
松山中央乳児	三番町八丁目326-1	943-2583	60	産休明(56日)	○	

済生会松山乳児	祓川二丁目5-26	951-3448	60	産休明(56日)	○
こどものくに	南斎院町乙41-3	926-5240	90	産休明(56日)	○
コインニア	久万ノ台173	911-0336	60	産休明(56日)	◎
ふくろうの家	久万ノ台173	911-0336	20	産休明(56日)	☆
慈童	下灘波甲816	992-0792	50	6カ月	○
河野	河野別府196	992-1421	70	4カ月	○
白百合	府中9-2	993-1888	90	3カ月	○
北条愛児園	土手内14-1	992-5105	100	産休明(56日)	○
ひよこ	南斎院町686-2	974-2816	60	6カ月	○
未来	来住町730-4	970-1570	60	4カ月	◎
ゆめの森	雄郡一丁目9-35	945-7507	60	6カ月	○
虹のそら	朝生田町六丁目2-24	913-7716	60	6カ月	○
未来夢	北井門五丁目2-2	961-1545	60	4カ月	◎

認定こども園（保育所機能部分）

認定こども園名	所在地	電話番号	定員(人)	入園できる年齢	延長
東松山	久米窪田町395-1	976-2218	60	6カ月	○
和泉	和泉北一丁目20-18	921-3355	120	3カ月	◎
星岡	星岡二丁目22-1	969-1234	90	6カ月	◎
はなみずき	古川西一丁目16-1	957-1611	60	6カ月	○
リベカ清水	清水町二丁目19-8	924-7868	70	3カ月	○
勝愛風の子	針田町33-2	965-0025	60	6カ月	○
小羊園	小坂三丁目6-13	943-6857	101	2カ月	○
ジャックと豆の木園(枝松園)	枝松六丁目7-16	931-7911	79	2カ月	7:30～19:30※
ジャックと豆の木園(余戸園)	余戸南二丁目24-38	965-1330	117	2カ月	
潮見幼稚園	吉藤五丁目20-74	924-5457	30	3歳	8:00～18:00※

※は延長保育を含む保育時間



お正月の遊びを一緒に

今年も、六年生は、修学旅行で広島島の原爆ドームや平和資料館を訪れました。戦争の悲惨さに衝撃を受け、あらためて平和の尊さについて考えました。その過程で、松山も

理解を深めるだけでなく、地域の人と関わる楽しさを味わい、温かい人柄に触れ、親しみを感じながら、さまざまなことを学べる大切な場となっています。

人生の先輩と共に

さくら小学校では毎年、地域の高齢クラブの人たちを講師として招き、交流しています。例えば一年生は、秋の自然物を使った遊びや、お正月の伝統的な遊びを教わってもらい、三年生は、常夜灯や祭りなど、地域に残るものや行事などについて詳しく話してもらっています。地域の人から直接話を聞くことで、知識や

地域で育つ松山っ子

第39回 さくら小学校

児童数 男405人・女377人・計782人
(平成26年11月1日現在)

松山っ子の声

「自分でどうりを編み、勉強どころではなかった」というお話が一番心に残りました。戦争は起きてはならないということをみんなに知ってほしいです。

(6年女子)

戦争中の食事のことが気になっていましたが、話を聞いて、配給でパンが一個だけというのは、すごく大変な思いをしたんだなと思いました。

(6年男子)

ん、おばあちゃんたちの生き方から心の強さやたくましさを感じ、尊敬の念を抱き、自分たちの生き方を見つめる貴重な時間となりました。

十数人ずつの小グループに分かれて、戦中、戦後のお話に聞き入る六年生。戦争の怖さや大変さを感じる一方、物がない中で工夫して遊んだり、家の手伝いをたくさんしたお話を聞くことができました。こうして、おじいちゃん

戦中・戦後のくらしの様子を学ぶ